

2006年度（平成18年度）（第111回）総会・学術評議員会記録

日 時：2006年（平成18年）3月30日（木）12:45～14:15

場 所：北里大学相模原キャンパス L3号館 A会場

開会の辞 高田庶務担当理事より本総会は出席者 154名、委任状 1,039通、合計 1,193名で会員総数 2,119名の過半数（1,060名）を上廻り、定款 31条に定められた定足数を超え成立し、学術評議員会は 424名のうち、既に委任状 209通が届いており、出席者をあわせると定款施行細則 9条に定められた定足数 85名（学術評議員数の 1/5）を超え、成立している旨の報告がおこなわれ、開会が宣せられた。

議長選出 高田庶務担当理事より議長として山科正平会頭を推薦したい旨、提案があり、承認された。続いて議長より副議長に亀田芙子教授、書記に酒井康弘助教授を推薦したい旨、提案があり、承認された。

I. 議事録署名人の選任

高田庶務担当理事より議事録署名人として坂井建雄順天堂大学教授、佐藤洋一岩手医大教授を推薦したい旨、提案があり承認された。

II. 理事長報告

第 111 回全国学術集会を充実したものにしてくれた山科会頭をはじめとする北里大学の方々、プログラム委員会への謝辞に続き、昨年秋に開催された第 4 回 APICA に関連して形態学分野ではアジアが世界をリードしていかなばならないことを強調した。学会運営については現在のところ順調におこなわれているが、周囲の研究、教育環境については研修の義務化をはじめとして厳しいものがあることを指摘した。また、日本学術会議の改組に関連して、現場の意見を反映させ、形態学の発展に役立てるため、従来の研連に相当する形態科学・細胞生物医科学分科会を立ち上げたことを報告した。最後に学会員諸氏も外の流れに流されず、言うべき時にははっきりと言って解剖学の振興に御協力頂きたい旨を述べ報告を終えた。

III. 報告事項

1. 会員報告

平成 17 年 12 月 31 日現在、正会員 2,119 名、名誉会員 146 名、永年会員 78 名、賛助会員 56 名、団体会員 55 名、海外会員 15 名である旨、報告がおこなわれた。

2. 物故会員

10 名の物故会員の氏名が朗読され、続いて出席者全員による黙祷が捧げられた。

3. 教授就任による新学術評議員紹介

教授就任による新学術評議員 5 名の紹介が資料に基づきおこなわれた。

IV. 審議事項

1. 新永年会員の件

理事会より推薦の10名の候補者につき資料をもとに審議がおこなわれ、承認された。

2. 申請による学術評議員の件

理事会より提案の8名の候補者について資料をもとに審議がおこなわれ、承認された。

3. 平成17年度事業及び業務監査報告の件

①学術集会開催状況 ②会議開催状況 ③内外学術団体との協力ならびに連絡 ④学術誌刊行状況以上の4件につき資料をもとに説明がおこなわれ、承認された。

⑤委員会報告 1) 解剖組織技術士資格審査委員会(委員長 佐々木順造 岡山大学教授) 2) 解剖体委員会報告(委員長 児玉公道 熊本大学教授) 3) 解剖学用語委員会報告(委員長 坂井建雄 順天堂大学教授) 4) 海外交流委員会報告(委員長 野条良彰 福井医大教授) 5) 教育委員会報告(委員長 曾爾 疆 名古屋市立大学教授) 6) 情報技術委員会報告(委員長 辰巳治之 札幌医大教授) 7) 学術委員会報告(委員長 妹尾春樹 秋田大学教授) 8) コ・メディカル教育委員会報告(委員長 明坂年隆 朝日大学教授) 以上8委員会の平成17年度委員会活動について報告がおこなわれ、承認された。

⑥研究の奨励および業績の奨励 平成17年度奨励賞受賞者(2名)について資料をもとに報告がおこなわれ、承認された。

⑦技術士認定 1名の2級技術士合格者および現在までの技術士累計について報告がおこなわれ、承認された。

4. 平成17年度決算および会計監査報告の件

平成17年度決算について資料をもとに説明がおこなわれ、審議の結果、承認された。また、仙波恵美子、中河志朗両監事による事業・会計の監査報告がおこなわれ、小出将恵公認会計士による監査報告書とともに承認された。

5. 平成18年度予算および事業計画の件

資料をもとに説明がおこなわれ、審議の結果承認された。

6. 平成19年度予算執行の件

平成19年度予算執行に関し、総会開催までの1~3月分の収支については理事会に一任することが承認された。

7. 第113回、第114回総会・全国学術集会開催担当校の件

第113回は大分大学が、第114回は岡山大学が開催を担当することが承認された。

V. 第112回日本解剖学会総会・全国学術集會会頭挨拶

標記総会・全国学術集會会頭遠山正彌大阪大学教授より平成19年3月27~29日に大阪国際会議場で開催する旨の挨拶があった。

閉会の辞 山科会頭より閉会の辞が述べられ、平成18年度(第111回)総会・学術評議員会が終了した。